

一、日韓條約關係ノ八階梯

日露戰爭以後ノ帝國ト韓國トノ條約關係ヲ見ルニ大体左記ノ八階梯ヲ經テ順次韓國ニ於ケル帝國ノ地歩ヲ確立シ遂ニ日韓併合ニ至リタリ、即、

(1) 明治三十七年二月ノ日韓議定書(別紙第一)ニ依リ韓國ヲシテ其ノ施政ノ改善ニ關シ日本ノ忠告ヲ容ルルコトヲ約セシムルト共ニ日本ハ韓國ノ獨立並ニ領土保全ヲ保障シ、又右目的ノ爲韓國ニ於ケル軍事行動ノ自由ヲ獲得ス

(2) 明治三十七年八月ノ日韓協約(別紙第二)ニ依リ韓國ヲシテ日本人財政顧問ノ招聘ヲ約セシメ、且外交ニ關シテハ日本政府ノ推薦スル外國人顧問ヲ招聘スルト同時ニ條約ノ締結其ノ他重要

二

外交案件ノ處理ニ關シテハ豫メ日本ト商議スヘキヲ約セシム

(3) 明治三十八年十一月ノ日韓協約(別紙第三)ニ依リ韓國ノ外交權ヲ帝國ニ收メ韓國ニ統監(Resident General)ヲ派シテ外交事務ヲ管理セシメ、又韓國内各地ニ理事官(Resident)ヲ派シ統監指揮ノ下ニ從來日本領事ニ屬シタル一切ノ職權ヲ行ハシムルコトトシ以テ韓國ヲ日本ノ保護國トス

(4) 明治四十年七月ノ日韓協約(別紙第四)ニ依リ韓國内政ニ對スル統監ノ指導ヲ確立シ、法令ノ制定、重要ナル行政上ノ處分高等官吏ノ任免ニハ統監ノ同意ヲ要スルコトトセル外、統監ノ推薦スル日本人ヲ韓國官吏ニ任命スルコトトス

(5) 明治四十二年七月ノ韓國中央銀行ニ關スル覺書(別紙第五)ニ

三

- 依リ韓國中央銀行ハ日韓合辦トシ且其ノ重役全部ヲ日本人トス
- (6) 明治四十二年七月ノ覺書（別紙第六）ニ依リ韓國ノ司法及監獄事務ヲ日本政府ニ委託セシム
- (7) 明治四十三年六月ノ覺書（別紙第七）ニヨリ韓國ノ警察事務ヲ日本政府ニ委託セシム
- (8) 明治四十三年八月ノ韓國併合條約（別紙第八）ニヨリ韓國ノ一切ノ統治權ヲ完全且永久ニ帝國ニ讓與セシム